



生協さえき病院通信



2014年8月号 発行責任 広報委員会
広島市佐伯区八幡東3丁目11-29
TEL082-926-4511 FAX082-926-4522

【新入職員紹介】 《外来》

8月1日から、生協さえき病院外来に入職しました。長谷川です。

今まで外来勤務は未経験で日々苦戦しておりますが、少しでも早く業務に慣れ

患者さまへの配慮ができる様に頑張りますので宜しくお願い致します。

(看護師 長谷川)

【DM教室開催】

H26.07.18(金)に2014年度3回目の糖尿病教室を開催いたしました。18名のご参加がありました。今回のテーマは「知っておこう糖尿病の検査」です。

伊藤先生からは、今までのおやつ前後の血糖値変化を例に上げ、微細血管障害、大血管障害のリスクについて説明がありました。また荒巻検査技師からは、尿糖、血糖値、HbA1cがなぜ受診時に必要なのか、その値からわかることを教えていただきました。参加者の皆様には、次回の検査から役立てていただけそうでした。

今月のおやつはバニラアイスでした。食後の血糖には個人差があるようでした。

(お写真は承諾を得て掲載させていただいております。ご協力ありがとうございます。)



【子供歯科講座開催】

今年3年目となった「夏休み特別企画 こども歯科講座」を7月26日(土)に開催しました。19名のお子さんが参加されました。

企画の人気第1位は「カムカムクッキング」でした。マカロニのかりんとうを作りました。

男の子に一番人気だった「歯科クイズ」では医師の解説をほとんど聞いてもらえないくらい盛り上がりました。しっかり勉強してもらえるように次回から工夫します。実験では生卵を酢にひたして、酸によりフッ素を塗っていない殻が溶けた所を観察しました。歯も卵の殻の成分に似ています。炭酸飲料には酢より酸性が強いものもあります。もっと楽しくて勉強になる企画を考えて、来年も開催したいと思います。

(さえき歯科 事務長)

